

こども施策の関係性・想定する体系

資料 6



【今後想定されるこども施策に関する体系】

こども大綱

これまで別々に作られてきた、「少子化社会対策大綱」・「子ども・若者育成支援推進大綱」・「子どもの貧困対策に関する大綱」が、こども大綱に一元化された

こども大綱を勘案して「こども計画」を定めるよう、努めるものとする(努力義務)



(仮称) 苫小牧市こども計画

【既存】苫小牧市子ども・子育て支援事業計画(義務) → 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保等を計画で定める



(仮称) 苫小牧市子ども・若者計画(努力義務) → ニート・引きこもりなど、困難を抱える子ども・若者の孤独・孤立化を防ぎ、円滑に社会生活を営むことができる社会の形成を目指す



(仮称) 苫小牧市子どもの貧困対策推進計画(努力義務) → 貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境の整備など、貧困対策を推進することを目指す

+ 少子化政策、次世代育成支援行動計画 等

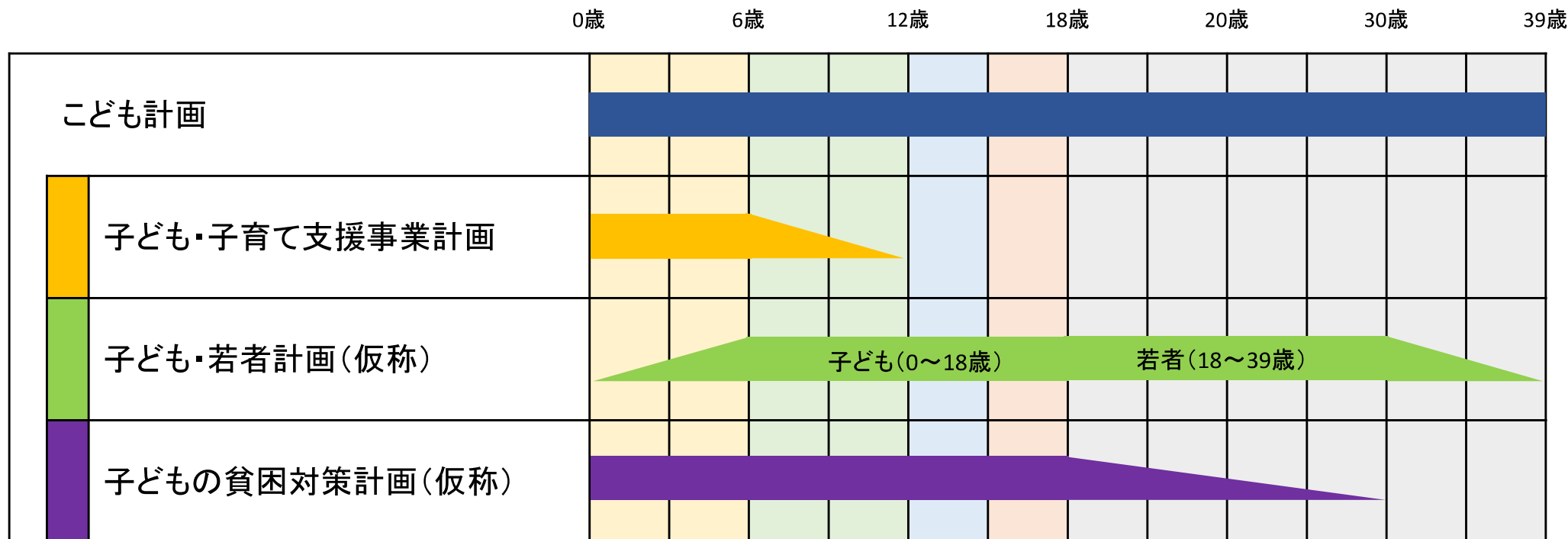
こども施策を一体的に網羅する計画として
「こども計画」を策定するもの

子育て世代に手厚いまち「とまこまい」の実現！

こども施策の関係性・想定する体系



【各こども施策の対象年齢】



＋ 少子化政策、次世代育成支援行動計画 等

0歳から39歳までの切れ目のない支援を実現！

子育て世代に手厚いまち「とまこまい」の実現！